



高校で初めての定期考査が間近に

～復習をすることで、定着がはかれる～

第1回定期考査が5月23日(月)から4日間の日程で実施されます。「1日あたり2～3科目のみ実施なので実際の勉強で何とかしのげるのではないか」などと考えているならば、それは実に甘い見通しというものです。普段の予習を中心とした学習に、復習の要素を付加し、履修した内容をしっかり定着させる必要があります。入学後1ヶ月間は、高校生活に心身ともに慣れるということを中心にあまり無理せずに過ごしてきたと思いますが、これからは、腰を据えて、学習を中心とした生活スタイルの確立を意識して取り組んで欲しいと願います。平日2時間の学習を目指してください。また、土・日曜日の時間の使い方が鍵になります。ここで、各教科の復習ができます。また、週末においては、部活動で半日を使ったとしても、学習する時間は確保できるはずです。「部活動をやって疲れているから勉強はできなくても仕方ない・・・」などと部活動を言い訳にすることは、本校の「文武不岐」の精神に相反します。自分を律し行動する高校生になってください。

会津高校での部活動

本校では部活動の意義を大いに認めつつも、学習時間を確保して、高校生としての学習をさせ、受験にも対応できる学力を付けるということを基本として部活動を位置付けています。そのために、下記のような決まりがあります。このように決められた条件の中で努力してこそ、評価される部活動になるのです。



(1) 部活動時間

平日 18:30まで(18:30完全下校)

(2) 考査前の活動規制

考査1週間前～考査期間中は活動は原則禁止。しかし、特に必要だと顧問が判断した場合には、顧問の指導のもと1時間以内の活動が認められる。

(3) 土曜日については、学年行事や模擬試験・補習が優先される。ただし、高体連大会などの認められた大会については参加できる。

(4) 前期成績が出た段階で、履修する全科目の1/3以上越える「赤点」を保持している場合は、後期の時期に開催される大会には参加できない。

* 赤点・・・評点が25点以下

◇文理選択◇

文系か理系かを「本気で」考え 「自分で」決定しよう！

5月の連休明けから、いよいよ文理選択に向けた学習や取組が始まります。1年生の皆さんは、6月末を目安に、2年次以降の文・理系選択および理科と地歴公民の科目選択をしなければなりません。選択を人任せにすることなく、自身のこととして捉え、保護者の方と相談しつつも自分の意志で決定してください。

なお、文理選択に係わる予定表(詳細版)については、1学年 PTA 集会(4月23日開催)の学年資料の中に綴じ込んであり、また教室掲示もされています。

5月10日(火)	R-CAP テスト
5月11日(水)～19日(木)	情報の授業での学部学科学習
5月20日(金)	学部・学科研究ワークシート作成
5月31日(火)	文理選択説明会(生徒・保護者)
6月3日(金)	外部講師による文理選択講演会
6月10日(金)	文理・科目選択希望調査用紙配布
6月22日(水)	希望調査用紙提出期限



生活指導関係の注意・連絡

- (1)朝の SHR でも何度も注意喚起があったと思いますが、自転車の走行マナーを守り、事故の加害者や被害者にならないように留意してください。特に、狭い路地の交差点や T 字路は、自動車・自転車・歩行者が錯綜しとても危険です。
- (2)学校は「公共の場」で集団生活をする所です。自分の持ち物の整理整頓は当然ながら、ひとりひとりが環境美化に努めてほしいと思います。それは、「他者への思いやり」というものです。また、勝手に空き教室を使用しないこと。
- (3)教材等の忘れ物が目立ちます。忘れ物をするのは仕方のないことではなく、心の緩みの表れです。併せて、各種提出物は必ず提出期限を守って処理しましょう。教科の週末課題の提出も同様です。



4月のある朝のこと・・・

本校の教員が、校舎入り口付近で荷物を抱えていたところ、ある1年生の生徒が近づき「持ちます」と言って、その荷物を持ってくれたそうです。些細な出来事ではありますが、とても心温まる素敵な行いだと思います。清々しい気持ちになりました。

「学習の記録」の活用

日々の生活の記録です。惰性で記入するのではなく、少しでも生活スタイルや学習状況の改善に繋がるような活用を意識しましょう。毎日のことなので継続することがままならない人もいるかもしれませんが、2週間頑張ってください。
習慣化されます。